

まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、市民・事業者・行政が協力して身近な環境活動を実践するため、平成19年2月に設立された市民組織です。

まつえ環境市民会議4つの活動テーマ

自然環境の保全

- ✓ 水質保全
- ✓ 里山保全
- ✓ 自然とのふれあい
- ✓ 生物多様性の確保

ごみの減量

- ✓ 清掃活動
- ✓ ごみの減量・分別
- ✓ 食品ロス削減
- ✓ 脱プラスチック

地球温暖化防止

- ✓ 二酸化炭素の排出抑制・吸収促進
- ✓ 省エネ・再生可能エネルギーの推進

環境教育の推進

- ✓ 環境情報の提供
- ✓ 歴史・文化的な資源を活用したイベント・学習会の開催

ご存じですか？

松江市食品ロス削減推進キャラクター「武者ムシャ君」

名 前：武者ムシャ(むしゃむしゃ)
住 所：松江城内の秘密の場所
誕生日：10月30日(食品ロス削減の日)
好 物：しじみ、和菓子



出されたものは
残さず
食べよう！

- 鎧兜は自分が食べたしじみの殻で作った
- 胴のマークは湯町窯で作った「マイどんぶり」
- このキャラクターは3年前に環境エネルギー課の職員が作成した松江市オリジナルのキャラクターで、まつえDANDAN食べきり運動や3010運動(宴会時の最初の30分と最後の10分に皆で食べる時間を設けるもの)などで活躍中



まつえDANDAN
食べきり運動

ごあいさつ

まつえ環境市民会議 代表 佐藤 尚士



令和6年度の市民会議の活動を振り返りますと、ゴーヤ苗の配布から始まり、各種清掃活動や里山保全活動、街頭啓発活動など、まつえ環境市民会議が掲げる4つのテーマそれぞれにコロナ禍前と同様の活動が戻ってきた1年でした。

環境関連の大きなイベントとしては、環境フェスティバルに加えファーマーズマーケットを6回開催し、市役所新庁舎のだんだんテラスを会場にしたイベントとして定着してきました。

新たなところでは、昨年2月から「まつえ水素活用勉強会」を3回開催し市民会議の会員も含め多くの方に参加いただきました。今年3月には「まつえ水素活用協議会」を設立し、情報共有に加えて活用に向けた検討や推進を図っていくこと

になっています。市民会議としても引き続き関わりを持って進めていきたいと考えております。

また、昨年から法人・団体会員の環境貢献に関する取組事例調査を行い、ホームページや会報への掲載など情報発信に努めています。その中でも、ある企業さんの「松江堀川における水草対策としての竹の利活用の取り組み」は、まだ実験段階ですが、市民会議としても全面的に協力しているところであり、市民会議の新たな活動に繋がっていくことを期待しているところです。

今後とも会員の皆さんと連携しながら活動を進めて行きたいと考えておりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

会員募集中



マツエコちゃん

環境問題について、一緒に考え活動してみませんか

会員拡大にご協力ください

申し込みは

〈事務局〉TEL.25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。



年会費

個人会員1,000円/1口
団体会員2,000円/1口
法人会員3,000円/1口

振込先

山陰合同銀行松江市役所支店
(普通) 3608893
まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

まつえ環境市民会議の活動に参加して
ポイントシールを集めよう!!

- 活動参加カードは、今後活動参加される際にお渡します。

- 活動参加1回につきポイントシール1枚を配布しますので、カードに貼ってください。

- カードはシール5枚まで貼れ、カード1枚毎にマスクottキャラクターを使った賞品を差し上げます。

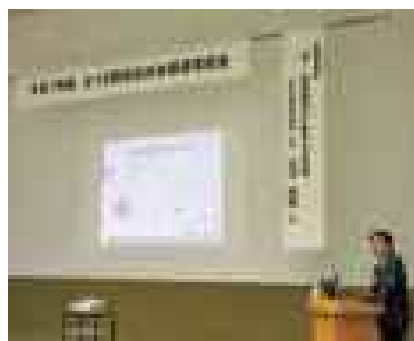


令和7年度 通常総会開催

と き 令和7年5月28日(水)
ところ 松江市市民活動センター多目的ホール

令和7年度通常総会を、来賓に上定昭仁 松江市長を迎え会員101名の出席のもと開催し、令和6年度の事業報告と決算、令和7年度の事業計画と予算、役員体制がそれぞれ承認されました。

総会終了後の環境講演会においては、テレビの情報番組にも多数出演しておられる社会保障経済研究所代表の石川和男氏に「地球温暖化と私たちの未来」と題して講演をしていただきました。



令和7年度 役員体制

※令和7年8月1日現在



〈代表〉

佐藤尚士(松江建設業協会)

〈副代表〉

坂本拓三(松江商工会議所)

万代悦子(松江市連合婦人会)

池田太持(松江市公民館館長会)

三島 剛(島根県農業協同組合くにびき地区本部)

〈委員〉

石原孝子(島根県地球温暖化防止活動推進員)

林 繁幸(松江市町内会・自治会連合会)

佐藤成興(山陰中央テレビジョン放送株式会社)

野田真幹(NPO法人 もりふれ倶楽部)

木下正人(松江市生活環境保全推進員)

川端陽介(松江青年会議所)

松本一郎(国立大学法人 島根大学)

藤井礼子(くにびきエコクラブ)

角田千年(松江市高齢者クラブ連合会)

吉岡和男(松江森林組合)

〈会計監事〉

佐々木護(松江商工会議所)

長岡和志(松江市川津公民館)

令和7年度 事業計画



テーマ	事業名	概要	備考
自然環境の保全	里山保全(竹林等の整備)	楽山公園内の若竹の伐採整備(筍ほりと交流会)	5月3日(土)
		楽山公園内遊歩道の景観改善と竹林整備、自然観察会	11月1日(土)、12月13日(土) 令和8年1月17日(土)
	水質保全活動	宍道湖岸のヨシ刈り取り活動に参加	3月上旬
ごみの減量	宍道湖周辺の清掃活動	宍道湖・中海一斉の清掃活動に参加	6月8日(日)
		水郷祭での早朝清掃活動	8月3日(日)・4日(月)
	海ごみゼロ大作戦 in 島根町	海岸漂着ごみの回収活動と小学生の親子を対象とした海ごみ環境学習会を開催	8月30日(土)
	海岸漂着ごみ回収	古浦海岸に漂着したごみの回収活動を地元ボランティア団体と協力して実施	9月13日(土)
地球温暖化防止	ごみ減量と食品ロス削減の啓発活動	街頭啓発活動(イオン松江店)	12月20日(土)
	グリーンカーテン運動	公共施設、事業所、市民へゴーヤ苗配布(16,000本)	5月21日(水)
		グリーンカーテン フォトコンテスト	募集8~9月
	省エネチャレンジシートの取組み	夏休みに家庭で取り組む省エネチャレンジシートの実施(市内全小学4年生対象)	7~8月
	デコ活の啓発活動	街頭啓発活動(JR松江駅)	6月25日(水)
	エコドライブの啓発活動	啓発活動とエコドライブの疑似体験教室開催	9月28日(日)
環境教育の推進	まつえファーマーズマーケットの開催	地球環境にやさしい循環型社会の実現に向けたイベント	5・6・7・10・11月
	まつえ環境フェスティバルの開催	カーボンニュートラルの機運醸成のため参加型のイベントを開催	9月28日(日)
	親子で楽しむ宍道湖水遊び体験	宍道湖での手長エビ採り体験	7月18日(金)
		宍道湖でのシジミ採り体験	8月1日(金)
	千鳥のお堀水辺の生き物自然観察会		9月中旬
	国宝松江城から学ぶ環境学習会	松江城探検ウォークラリー	10月25日(土)
組織活動		電動堀川遊覧船エコツアー	11月下旬
	環境について楽しく学ぶ親子体験教室	省エネ学習とLED蓄電ライト工作教室 リサイクルプラザ見学と科学実験教室	7月19日(土) 7月31日(木)
	環境講演会	環境講演会の開催	5月28日(水)
		まつえ水素活用協議会の開催	年2回程度
	組織強化の推進、情報発信	会員拡大とともに、会員の活動参加に向けた取り組みを強化 会報の定期的発行、ホームページ、フェイスブックなど多様な媒体を活用した情報発信(構成団体の活動情報も積極的に発信)	通年

※最新の情報はホームページでご確認ください。

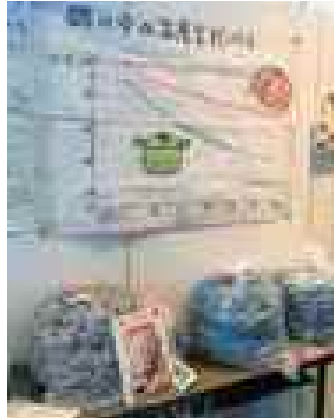
まつえ環境市民会議 法人・団体会員の 環境貢献活動のご紹介

Report 04

松江友の会様

- 環境にやさしい暮らしを学ぶ「家事・家計講習会」の開催(毎年)
- エネルギー使用を減らす取り組み
 - ・ 鍋帽子の製作、販売、使い方講習
 - ・ 会員家庭のエネルギー使用量の調査、分析
 - ・ グリーンのカーテン運動
 - ・ 使用しないときはコンセントプラグを抜く
- プラスチック使用を減らす取り組み
 - ・ エコバッグの製作活用(30年前から)
 - ・ 木製、竹製、ステンレス製を選ぶ
 - ・ 綿たわし、ヘチマたわしへの転換、製作販売
 - ・ 衣類のリユース、リサイクル、リフォーム
- ごみの減量の取組み
 - ・ 家庭用コンポスト(ダンボール・バッグ型)の利用推進、スーパーでの手前取り推進
 - ・ 分別の徹底、水分を減らす、食品を使い切る
 - ・ 地産地消、旬のものを食べる

→草の根活動ではあるが、共感し実践する人が増えている



鍋帽子



バッグ型コンポスト



コットンたわし



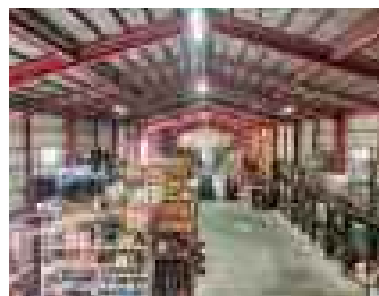
ヘチマたわし

Report 05

株式会社 佐藤組様

- 再生可能エネルギー導入・拡大
 - ・ 太陽光発電を県内外で施工、普及
 - ・ 水上メガソーラの施工(西日本で初)
 - ・ 自社の建物にも設置
- ハイブリッド車・BEV車の導入
- 荒廃が見られる河川の草刈りボランティア
- 木造建築の普及と島根県産材の使用
- リサイクルやリユースの推進
 - ・ 社内で専門員を育成、資材も無駄が生じないようにメンテナンスを行いながら使用
 - ・ コロナ禍に使用したアクリル板にイルミネーションのLEDライトを埋め込み再利用(デザインは能登半島地震からの復興を願う流れ星)
- 環境への理解促進
 - ・ 朝礼などで環境への配慮を伝える
 - ・ SDGsの取組みについて具体性を持たせる

→社員に環境意識が芽生え、環境をビジネスにする会社だと認知されてきている



最近の活動から

令和7年1月～7月

令和7年1月20日(月)

第3回まつえ水素活用勉強会(STICビル)



令和7年1月25日(土)

植樹と自然観察会(松江総合運動公園)



令和7年3月14日(金)・15日(土)

宍道湖岸のヨシ刈り(宍道湖西岸なぎさ公園付近)



令和7年3月24日(月)

まつえ水素活用協議会設立総会・記念講演会(タウンプラザしまね)



令和7年5月3日(土・祝)

楽山公園竹林整備(タケノコ掘りと交流会)



令和7年5月21日(水)

ゴーヤ苗の無料配布(グリーンカーテン運動)



令和7年6月8日(日)

中海・宍道湖一斉清掃



令和7年6月25日(水)

環境月間街頭啓発活動
(JR松江駅)



令和7年7月19日(土)

環境について楽しく学ぶ親子体験教室
(省エネ学習とLED蓄電ライト工作教室)



編集
後記

今年度の総会は、環境講演会にテレビでも有名な講師先生をお招きした効果もあってか久しぶりに100人を超える参加者がありました。また昨年参加者が伸び悩んでいた親子でのイベントも定員を超える申し込みで抽選をするなど、今のところ人の出が好調です。今年環境フェスティバルは、会場となる市役所テラスの工事の関係で例年より早めの9月28日に開催します。現在準備を進めているところですので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

